



かわはた



勿来海水浴場での初日の出 撮影：地域連携室 副主任 伊藤和代

< 目次 >

新年の挨拶

- ・ 名誉院長 佐久間博史
- ・ 院長 渡辺 浩志

検査室情報

- ・ 「尿の色を見てますか？」 副主任臨床検査技師 瀧野 貴之

イベント

- ・ 第6回済生会川俣地域ケアセンター学会開催
- ・ RUN伴ふくしま2023 開催
川俣町地域包括支援センター 主任介護支援専門員 佐藤 雅博

管理栄養士からのおススメの献立

- ・ 「冬野菜を食べて体の芯から温まろう」 管理栄養士 齋藤 裕美

診療予定表



本年も済生会川俣病院を
よろしくお願いします！

公認キャラクター
なでちゃん

～令和6年 新年の挨拶～



名誉院長 佐久間博史

あけましておめでとうございます。

4年間続いた新型コロナウイルスの猛威もようやく沈静化してきましたが、ドロ沼化したロシア、ウクライナ戦争に加え、更にイスラエルとパレスチナ（ハマス）の紛争が勃発し世界中が混沌とし先の見通せない年明けとなりました。

当病院は昨年4月より山中直人先生が泌尿器科常勤医として赴任され、7月より渡辺浩志先生が新院長に就任され、医局体制はより充実してきております。

来年度は診療報酬、介護報酬の同時改定が行われますが、医療界には厳しい向かい風が予想されます。さらに今年度からは「コロナ補助金」はなくなり医療経営改善は喫緊の課題です。昨年来、病院の稼働率の低下が課題となっております。当地域の将来の人口推移・高齢化率の進行を考えると、在宅の高齢者を対象とした「生活支援、リハビリ入院」を積極的に進めることは重要なポイントと思われます。経営を考え、かつ地域の医療、福祉を守ることが我々済生会人は課せられています。

“住みやすい我々の絹の里”を守るため本年も頑張っていきましょう。

春には久しぶりに全職員参加のイベントを企画したいと考えております。



院長 渡辺浩志

明けましておめでとうございます。新年にあたり、ご挨拶申し上げます。

令和5年7月に、佐久間博史先生より院長職を引継いで半年が過ぎ、院長として初めての新年を迎えました。新年にあたり、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の流行は、年余にわたり世の中に混乱を引き起こしてきましたが、昨年後半より徐々に落ち着いて来ております。世の中が流行前の状態に完全に戻るにはまだまだ時間がかかるものと考えられますが、当院は地域唯一の入院施設として、これ

まで以上に行政・地域医療機関・介護施設との連携を密にし、地域の皆様に安心安全な地域完結型の医療を提供してまいります。

当院では今年、新たな取り組みとして、「転ばぬ先のリハビリ入院」を推進していきます。加齢により筋力が衰えることをサルコペニアといいます。サルコペニアはQOL（生活の質）の低下、ひいては健康寿命の縮小につながります。そこで、サルコペニアにより生活に完全に支障をきたす前段階に入院をして頂き、しっかりリハビリをすることで、QOLの向上を目指すものです。この取り組みが、地域の皆様の健康寿命の延伸に繋がるものと期待しております。

本年も地域の皆様から信頼される病院となりますよう、職員一同で頑張ってお参ります。ご理解ご支援いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

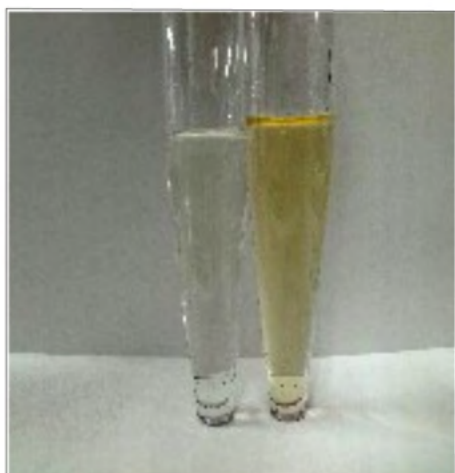
～ 尿の色を見えますか？ ～

副主任臨床検査技師 瀧野貴之

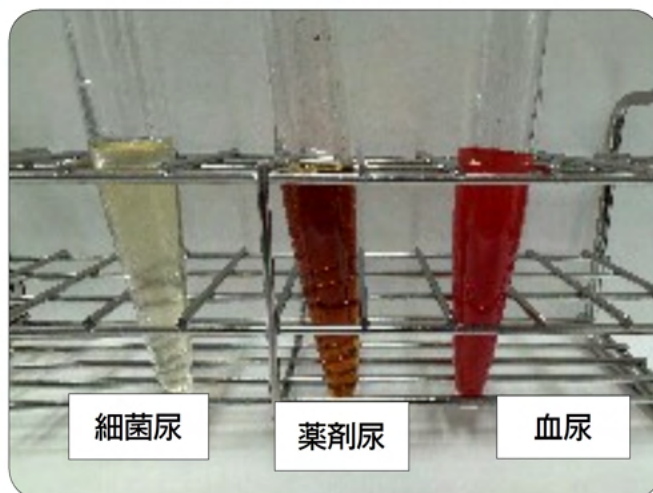
今日の尿検査はいかがでしたか。
尿検査は病院で毎日行われている検査で、身体の不調を
知らせてくれる大事な検査の一つです。
今回は先日遭遇した症例をご紹介します。



こちらの尿の写真はいかがでしょう？無色透明、黄色は健康な尿です。



こちらの尿の写真はいかがでしょう？



細菌尿・・・細菌が尿中に異常に繁殖した尿のことです。

膀胱炎などが疑われます。

薬剤尿・・・飲んでいる薬が尿に着色して飴色様になります。

エトドラク（解熱・鎮痛薬）服用中でよく見られます。

血尿・・・尿道や膀胱の外傷や、前立腺癌や腎臓癌など悪性腫瘍の時に見られます。

この他にも、脱水や遺伝性の病気、栄養ドリンクの飲みすぎなど、尿の色が変わる条件は色々あります。この記事を読んで尿の色を少しでも気にしていただき、ご自身の体調管理の指標になってもらえると幸いです。

第6回済生会川俣地域ケアセンター学会開催



令和5年9月30日（土）に第6回済生会川俣地域ケアセンター学会を開催しました。

発表は、医療・介護・福祉から9名のエントリーがあり、今回も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら開催しました。

他施設、事業所の専門知識や業務内容を把握・連携を強化し、医療と介護、福祉の質の向上を図ることが目的で、看取りや緩和ケアに着目した内容が見受けられました。

発表終了後に実施したアンケートでは、8割以上の職員が満足、9割以上の職員が業務に役立ち回答しました。

今回の取り組みを通して、多職種連携をより一層深める機会になりました。今後も定期的に開催し、川俣地域ケアセンターの医療の質の向上を目指して行きます。

発表を終えて・・・（次第順）

1. コロナ禍における創作体操を通じた地域の繋がり作り

養護老人ホーム川俣光風園 機能訓練指導員 齋藤武史

今回初めての参加がオンラインで、視聴者の反応が見えず、より緊張してしまった感がありました。

終始一方的に読み進める進行となりがちなオンライン開催では、発表中の視聴者からの反応、情報が得にくく、画面越しの視聴者への配慮として、出来るだけ簡潔に要点を絞って伝える事を心がけたが、終始時間に追われている雰囲気ばかり伝わってしまった事は否めませんでした。

オンラインにおいても、その場に居る視聴者の反応を伺いながら進められる気持ちの余裕があれば、より言葉に説得力を乗せられたと思う。

2. 想いを叶える生活リハビリ ～自宅のお風呂に入りたい～

通所リハビリテーションめぐみ 介護職員 田中真実

本人、家族の思いを聞き取り、多職種にて本人のADLと家族の介護力に合わせた自宅での入浴動作習得に繋げる事が出来た。今回の経験を活かし、他事案に取り組んでいきたい。

3. Mission Impossible! 「情報共有」

介護老人保健施設めぐみ 介護職員 野地和幸

今回の学会では、介護職に求められる情報共有について、当施設での取り組みを発表しました。これからも多職種協働のもと、日々のケアに取り組み、その人らしい生活の支援に関わっていききたいと思います。

4. 外来患者アンケート調査結果

川俣病院 医事課主任 佐久間千穂

今回初めての発表でとても緊張しました。準備は大変でしたが、とても良い経験ができました。ありがとうございました。



5. 多職種連携とケアマネジャーの役割を振り返る

居宅介護支援事業所 副主任介護支援専門員 菅野咲智子

発表までの準備は大変でしたが、その過程で多職種が目的と情報を共有することの大切さや、日頃様々な方と関わっている喜び・頼もしさを改めて感じました。今回支えてくれた皆様に感謝しています。

6. 右膝窩部挫傷を発症した知的障害のある外来患者への看護実践：事例研究

川俣病院 看護副部長兼外来師長 加藤久美

済生会の使命は、「済生勅語」の精神で医療の恵まれない人々に医療を提供し、社会的弱者に手を差し伸べ幅広い対応を行うことです。今回は外来看護の実践を発表することが出来ました。

7. 看護師が苦手意識を持った終末期がん患者に対する緩和ケアの一事例

川俣病院 副主任看護師 三浦恵美子

ケアセンター学会で発表するのは初めてで緊張しましたが、このような機会に参加出来た事はとてもよい経験になりました。研究や発表をするにあたりご指導いただいた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

8. 認知症のある高齢がん患者の疼痛緩和における看護師の困難感：1事例研究

川俣病院 看護師 鎌田裕子

今回、看護研究をさせて頂き、高齢者の緩和ケアの疼痛緩和について深く考えさせられ、とてもよい経験となりました。今後も患者様に寄り添ったケアに繋げていくために、日々自己研鑽に努めていきたいです。

9. A氏が自分の思いに気づき意思決定できたスピリチュアルペインのケア

川俣病院 緩和ケア認定看護師 菅野ひとみ

自分の看護を振り返る機会になりました。
また、参加者の方々の発表をお聞きして新たな知見を得ることができました。今後の実践に役立てたいと思います。

**学会開催の為に協力頂きました皆様
ありがとうございました。**





RUN伴ふくしま2023 開催



認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して
らん とも



RUN伴ふくしま 2023

2023年9月16日(土)開催



9月16日(土)に「RUN伴ふくしま2023」が開催されました。RUN伴は2011年に北海道で初めて開催されたイベントで、今まで認知症の人と接点のなかった地域住民や、認知症の人やご家族、医療福祉関係者が一緒にタスキをつなぎ、日本全国を縦断する認知症啓発イベントです。

2019年には福島市から飯野町までタスキをつなぎましたが、コロナ禍のため4年ぶりに開催となった今大会はゴールを川俣町役場まで延伸しました。37kmのコースに47チーム、214名が参加。川俣地域ケアセンターからは6チーム28名の職員が参加し川俣町内を一回りするコースをリレーしました。アンカーの特別養護老人ホームはなづかのチームには藤原町長や施設の利用者も参加され、オレンジ色のTシャツ、風船や花でオレンジ色に染まる中、コスミンの音楽に迎えられ大歓声の中ゴールテープを切りました。RUN伴は「認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して」をスローガンに来年以降もタスキをつないでいくものと思います。

「冬野菜を食べて体の芯から温まろう」

寒い日こそ取りたいのが体を温めてくれる食材、冬野菜。中でも、野菜はビタミンやカロテンなどの栄養を多く含み、免疫力を高める効果があるといわれているので、積極的に取りたい食材の1つです。今回は冬野菜の代表である白菜と里芋を使ったメニューをご紹介します。

冬野菜のうま煮

<材料 2人分>
厚揚げ 60g
白菜 80g
里芋 80g
人参 20g
きくらげ 2g
グリーンピース 5g
中華だし 1.4g
塩 少々
こしょう 少々
水溶き片栗粉 適量



<作り方>

- ①きくらげは水で戻して置く
- ②厚揚げ、野菜は食べやすい大きさに切る
- ③鍋に具材を入れ、柔らかくなるまで煮たら中華だし、塩、こしょうで味を調え、水溶き片栗粉でとろみを付ける
- ④茹でておいたグリーンピースを乗せる



白菜・・・ビタミンCを多く含み、
風邪予防や美肌効果がある



里芋・・・カリウムと食物繊維を多く含み、
高血圧予防と整腸効果が期待できる



ちょい足しで栄養価アップ

ごま油・・・リノール酸やオレイン酸が豊富に含まれています。これらは悪玉コレステロールを低下させる働きがあり、動脈硬化予防にも効果が期待できます。さらに、ごまリグナンというポリフェノールも含まれており、アンチエイジング効果も期待できます。



豚肉・・・豚肉に含まれる栄養素はビタミンB群や亜鉛、鉄、タンパク質などがあり、毎日の栄養補給にぴったりの食べ物です。特に優れているのはビタミンB1の含有量で、糖質の代謝をサポートし、疲れにくい体を作ってくれます。



外来診療予定表

令和6年1月1日

			受付時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前	一診	8:45~11:30	佐々木俊教	数田 良宏	佐々木俊教	大庭 敬	大庭 敬	大庭 敬 佐々木俊教 数田 良宏 (交代制)
		二診	8:45~11:30	角田理恵子	君島 弘子	渡辺 浩志	君島 弘子	第1・3・5 佐久間博史 第2・4君島弘子	佐久間博史 渡辺 浩志 (交代制)
		三診	8:45~11:30					福島医大 大平 弘正 (不定期 予約)	
		循環器	8:45~11:30		福島医大				済生会福島 第2
		リウマチ	第1	8:45~11:30					福島医大
			第2~5	8:45~11:30				福島医大	
	午後	一診	13:00~15:30	渡辺 浩志	福島医大	数田 良宏	佐久間博史	君島 弘子	
		リウマチ	13:00~15:30					福島医大	
外科	午前		8:45~11:30		福島医大	芳賀 志郎		済生会福島	
	午後		13:00~16:00		福島医大				
整形外科	午前		8:45~11:00	福島医大		福島医大 第1・3・5			福島医大
泌尿器科	午後		13:00~16:00	山中 直人	山中 直人 (予約)	山中 直人 (予約)		山中 直人	
眼科	午前		8:45~10:30				福島医大 (予約)		福島医大 第4 (予約)
	午後		13:00~15:00			福島医大 (予約)			
皮膚科	午前		8:45~11:00		福島医大 (予約)				

令和6年1月より 皮膚科 火曜日 午後 → 火曜日 **午前** へ

泌尿器科 火曜日 午前 → 火曜日 **午後** に診療が変更となっております。

診察をご希望の場合は、予約制ですので事前にお問い合わせをお願いします。

ホームページはこちらのQRコードよりご覧いただけます



済生会川俣地域ケアセンター



済生会川俣病院

電話：024-566-2323

ホームページ <http://www.kawamata.saiseikai.or.jp/>

済生会春日診療所

電話 024-566-2707

川俣町国民健康保険山木屋診療所（指定管理）

電話 024-563-2024

介護老人保健施設 めがみ

電話 024-566-2661

特別養護老人ホーム はなづか

電話 024-566-2661

養護老人ホーム 済生会川俣光風園

電話 024-566-3221

済生会川俣光風園訪問介護事業所

電話 024-538-0035

済生会川俣訪問看護ステーション

電話 024-566-2323

済生会かわまた居宅介護支援事業所

電話 024-566-2657

川俣町地域包括支援センター

電話 024-538-2600

済生会川俣病院指定訪問リハビリテーション

電話 024-566-2323